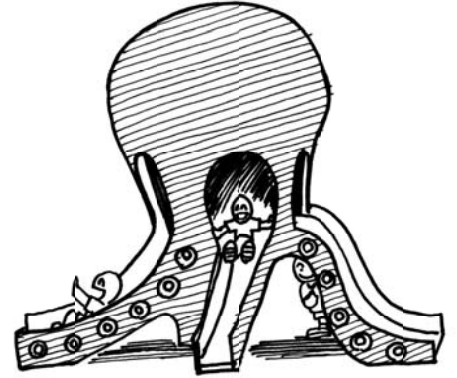


なかつか 亮



(タコ型滑り台)

タコ公園の『タコ』 来年3月までに完成！



イメージ図

みんなが遊んだ「タコ」復活。地域の願いが実を結ぶ。

子どもたちの大好きなタコ公園が、来年3月までに新タコ型滑り台が設置され、NEWTACO公園がオープンする事がわかりました。子ダコも隣に移設されます。「タコ公園を残してほしい」と始まった10年越しの運動もようやくゴールが見えてきました。どんな公園になるのか楽しみです。



遊び名人

タコ公園の名で親しまれる神名児童遊園の「タコ」は子ども達の人気者。独特の滑り台で子ども達はたくさん「遊び」を発見します。

私も小学生のころ秘密基地遊びに夢中でした。このタコ型滑り台は昭和43年頃に作られた職人手作りの遊具。TVコマーシャルに登場したこともありました。

「タコ」残して

そんなタコが26号線道路計画に伴い撤

去に。知らせを聞いた近隣住民や保育園保護者らはビックリ。住民と共産党が力をあわせ「公園の代替地確保を」「タコの保存を」と運動が始まりました。

99年7月には要望をまとめ陳情書を東京都に提出。その後も都・区交渉を継続し、02年11月の交渉は、なかつか亮も参加しました。

撤去計画が変更

06年1月の区議会では区はついに「タコ」を移転、保存する方

向」と説明。撤去計画が変更されました。

しかし、滑り台内部の調査で鉄部腐食が判明。区は現状の移転は困難と再発表し、親ダコの移転断念へ。その後、区は新しいタコ型滑り台を代替地に建設する計画を発表し、子ダコも新しい親ダコの隣に。ついにタコ公園が復活し地域の願いが実を結びました。

新しい公園は来年3月中に完成予定。うれしい報告です。
なかつか亮

新しく作られるタコ公園の場所



新しいタコ公園は、現在の場所から道路を挟んで反対側。下神明駅の右前あたりの三角地帯。写真左が新設される親ダコ。右が移設される子ダコの計画です。



2002年9月現地調査の様子。後ろが懐かしのタコ型滑り台です。「この公園、大好き」と近所の子ども達。 右：なかつか亮



移設を待つ子ダコの現在の様子

小選挙区（東京3区）の結果

	候補者	政党	得票合計	得票率	品川区のみ
当	松原 仁	民主	16万3791	52%	10万1113
	石原宏高	自民	12万1669	39%	7万6110
	沢田英次	共産	2万8221	9%	1万9117

比例代表東京ブロック（品川区のみ）

政党	今回 09年衆議院		前回 05年衆議院		増減
	得票数	得票率	得票数	得票率	
共産党	1万9827	10%	1万6393	10%	3434
民主党	7万8193	40%	5万4013	29%	2万4180
自民党	5万2713	27%	8万1110	43%	▲2万8397
公明党	1万8979	9%	2万1135	11%	▲2156
社民党	7767	4%	7638	4%	129
以下略	—	—	—	—	—

8月30日投票の総選挙。品川でも自民・公明政治に厳しい審判が下りました。民主が大幅得票増となり、日本共産党は小選挙区、比例代表とも前回票上回り、比例票は公明党を追い抜きました。

国民の暮らしや平和を壊してきた自・公政権の退場は、日本の政治にとって一歩前進。同時に、民主党の政策を積極的に選択した結果とはいえない事は各種世論調査でも明らかです。日本共産党は公約実現に向け、良いことは賛成。悪いことは反対、問題点はただすという「建設的野党」として、現実政治を動かし、国民が主人公の政治目指し奮闘します。

品川区議会第3回定例会が始まります。9月17日（木）3：30は南恵子区議（共産）が一般質問。テーマは中小企業支援、障害者自立支援法廃止などです。ぜひ、傍聴を。